

俳優の井浦さんがトーク

とよはしまちなかスロータウン映画祭オープニングイベント

豊橋市の冬の風物詩となっている映画の祭典「とよはしまちなかスロータウン映画祭」が今年も穂の国とよはし芸術劇場プラットで開幕した。18日にオープニングイベントが開催され、俳優の井浦新さんがトークを繰り広げた。

主演の上映2作品を振り返る

井浦さんが主演した映画「ワンダフルライフ」と「止められるか、俺たちを」を上映後、トークショーを開催した。上映した2作品について触れ、デビュー作の「ワンダフルライフ」につい

ては「モデルとして活動していた時、是枝裕和監督から直接「会いたい」と言われオーディションを受けて主演が決定した。俳優になるという気持ちもなかったときだった」と振り返って「撮影開始前

に3カ月間監督と話をする中で、心構えをしていった」と話した。自身が恩師と尊敬する若松孝二監

督を演じた「止められるか、俺たちを」については、「生みの親が是枝監督なら、育ての親が若松

監督。私の中にたくさん残してくれた。そんな人物を演じることはすごくきつかった」と話

して「現場全体が若松監督への思いに溢れ、号泣してカットがかからないこともあった」と思い出を語った。最後に映画祭について「市民映画祭を24年間、ミニシアターがない地域で続けるのはすごい。皆さんも期間中たくさん映画を見て参加して」と呼びかけた。



トークで会場をわかせる井浦さん（穂の国とよはし芸術劇場プラットで）